

PRESS RELEASE

2023年4月26日
アルプスアルパイン株式会社

グローバル生産体制最適化に向けて欧州生産拠点を再編
ALPS ALPINE EUROPE ドルトムント工場（ドイツ）、2023年12月に閉鎖

アルプスアルパイン株式会社（TOKYO:6770、代表取締役社長：栗山年弘、本社：東京都大田区、以下「アルプスアルパイン」）は、当社のヨーロッパ現地法人である ALPS ALPINE EUROPE GmbH（本社：Unterschleissheim, Germany）のドルトムント工場（Dortmund, Germany）を2023年12月に閉鎖することをお知らせします^{※1}。

拠点閉鎖の目的と今後について

アルプスアルパインは持続的成長と業績良化、製品の安定供給を目的にグローバル生産体制の最適化を進めています。ドルトムント工場は約30年に亘って操業し、近年ではEU圏の顧客に提供する車載・民生用タクトスイッチの生産を主に行なってきましたが、拠点集約による生産効率および収益力向上を図る目的で、この度生産活動を終了する運びとなりました。生産停止に関連する費用10.6億円は、2023年3月期連結会計期間において特別損失に計上します。同工場の生産機能は、12月までに宮城県角田市にあるアルプスアルパインの角田工場、中国現地法人である寧波アルプス電子有限公司に移管し、お客様への供給を継続します。

アルプスアルパインは今後も刻々と変化する事業環境に対応し、持続的な成長への取り組みを加速していきます。

当該拠点の概要

拠点名	ALPS ALPINE EUROPE GmbH DORTMUND PLANT
拠点所在地	Giselherstrasse 4, D-44319 Dortmund, Germany
生産品目	車載・民生用タクトスイッチ
従業員数	107名
敷地面積	47,477m ²

※1

ドルトムント工場内にある株式会社アルプス物流の業務は引き続き継続いたします。

以上

<本件に関するお問い合わせ先>
アルプスアルパイン株式会社
コーポレートコミュニケーション部 IR 課
電話 03-3726-1211（代表）
E-mail alpsalpine-pr@alpsalpine.com